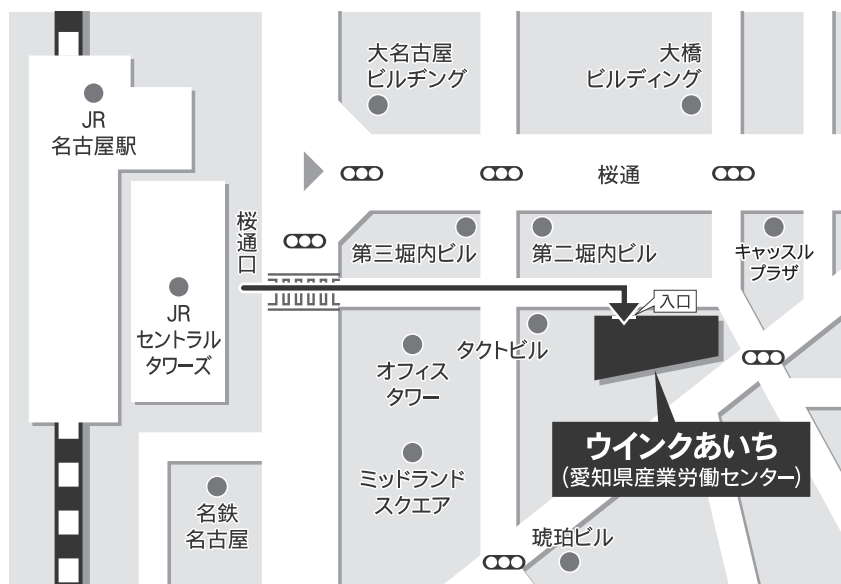


目 次

交通アクセス	2
会場案内図	3
ご来場の先生方へ	4
発表時間・座長一覧表	8
プログラム	13
広告協賛一覧・寄附協賛一覧・企業展示	43

● 交通アクセス

【地上からの経路】



【地下からの経路】



会場:ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL: 052-571-6131 URL: <http://www.winc-aichi.jp/>

※名古屋駅より至近。タクシーはご利用されないようお願いいたします。

【交通アクセス】

 電車をご利用の場合

(JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より

◎JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

※名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、
マルセイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由 徒歩8分

 お車をご利用の場合

名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分

駐車場…収容台数123台

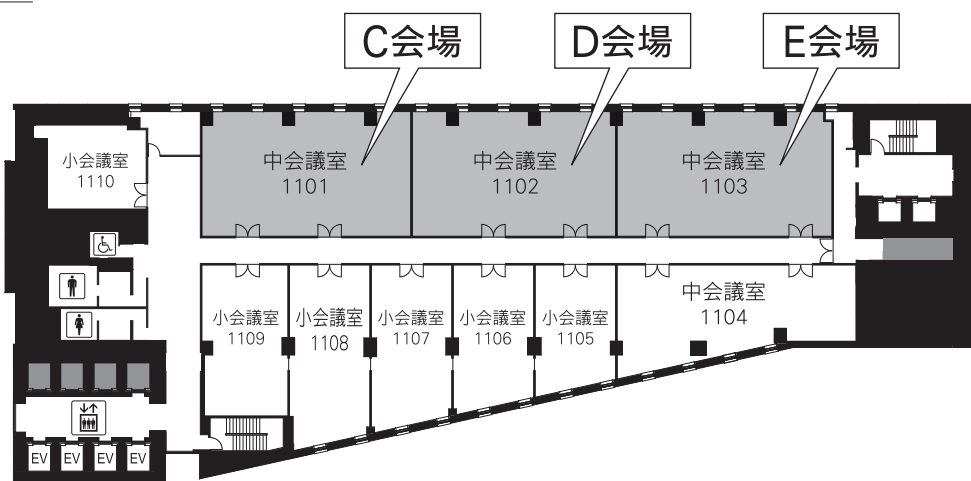
料金全日30分(7:00~23:00)/250円

全日60分(23:00~7:00)/100円

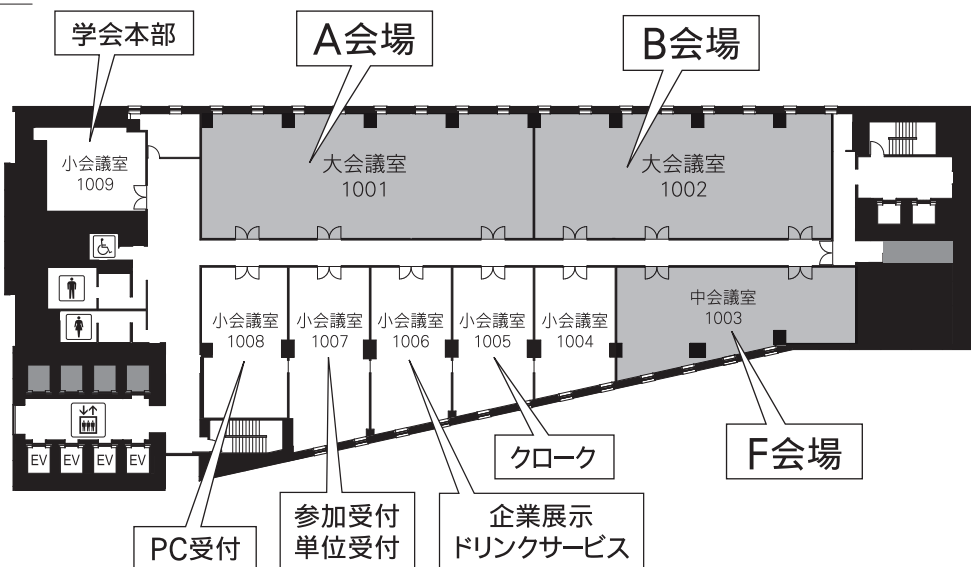
全日(入庫より24時間まで)/1,850円

● 会場案内図

11F



10F



※1FからはEV印の高層階行きのエレベーターをご利用ください。

ご来場の先生方へ

参加者の皆様へ

1. 参加費・参加証について

◆参加者は参加費（会場整理費）医師3,000円 コメディカル1,000円をお支払いの上、参加証をお受け取りください。

研修医・学生の方は無料です。

教育講演会および日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）のみの参加も参加費をお支払いください。

今回の日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）は、第81回日本循環器学会学術集会（平成29年3月17日～19日：金沢）時と同じものになります。

既に金沢にて視聴済みあるいはWEBにて視聴済みの先生には、単位取得ができません。ご注意ください。

参加受付：10階 小会議室1007 日時：7月1日（土）9：00～

◆会場内では必ず参加証を着用してください。

2. 研修単位登録について

◆地方会出席による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（5単位）の登録事務は、参加受付（10階 小会議室1007）付近の東海支部事務局、教育講演参加による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（3単位）はA会場（10階 大会議室1001）前にて行われます。

◆日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）参加による日本循環器学会専門医認定更新研修必須単位（2単位）の登録事務は、F会場（10階 中会議室1003）前にて行われます。

【単位登録受付時間】

- ・地方会出席（5単位） 7月1日（土） 9：00～16：20
- ・教育講演（3単位） 7月1日（土） 15：40～18：10
- ・DVDセッション（2単位） 7月1日（土） 9：10～11：10
13：40～15：40

3. 企業展示・ドリンクサービス・クロークについて

◆企業展示・ドリンクサービス（10階 小会議室1006）・クローク（10階 小会議室1005）に準備しておりますのでご利用ください。

4. プログラム販売について

◆参加受付にて、1冊500円にて販売いたします。

※日本循環器学会会員の先生方には事前にプログラムを送付しております。

当日、お忘れになられた場合でも、お買い求めください。

座長の皆様へ

◆担当セッションの15分前には、次座長席にご着席ください。

◆進行を一任いたしますので遅延のないようご協力ください。

◆発表時間は座長席の時計を参考にし、時間を厳守して進行してください。

演者の皆様へ

1. 発表について

◆発表時間 口頭発表7分、討論3分。

◆発表形式 発表は液晶プロジェクターを利用し、使用できるファイルはPowerPointのみです。

◆当日の流れ

- 発表1時間前までを目途にPC受付（10階 小会議室1008）にて、発表ファイルの動作を確認して頂きます。その際に、係員がお預かりしたデータを主催者側のPCにコピーいたします。
- 受付での時間のかかる編集はお断りします。予め編集が必要であればご自身のPCをご用意ください。また受付後に編集をされた際は、もう一度受付をしてください。
- 発表データの受付の後、発表15分前までには会場内の次演者席付近にてお待ちください。
- 発表は演台のマウスおよびテンキーを使用して頂きます。
- 演題の発表の順番が来た時には最初の画面を用意しております。原則として、発表者にスライド操作して頂きます。また演台にレーザーポインターを用意しておりますのでご利用ください。

※コピーされたデータは学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

◆ファイルの作成

- 持ち込むデータは、必ず事前にウイルススキャンを行ってください。
- データは、Office 2003～2013のいずれかで作成してください。
事前にデータを作成したPC 以外で正常に動作するか、ご確認ください。
- Macintosh PowerPoint で作成されたファイルには拡張子 (.ppt) を付け、Windows で動作の確認をしてください。

※Macintosh PowerPointでのご発表となる場合は、ご自身のPC を持参ください。

- スライド枚数は制限しませんが、発表時間を考慮して作成してください。また全容量は10MB 以下としてください。
- アニメーション、動画はトラブルの元ですので、できるだけ使用しないでください（どうしても発表に効果的と考えられる場合は、ご自身のPCを持参ください）。

また、音声のご利用はできません。

- フォントは文字化けを防ぐために標準フォントを使用してください（日本語フォント：MS 明朝、MS ゴシック、MSP 明朝、MSP ゴシックなど。英語フォント：Arial、Century、Times、Times New Roman、Helvetica、Symbol など）。
- データのファイル名は「会場名」「演題番号」、「発表者の氏名（漢字）」の順で名前をつけて保存してください。

例）A-10 循環太郎.ppt

- 発表時には、ご発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身でデータの送りを、舞台上のマウスで操作を行ってください。
- PowerPoint の発表者ツールは使用できません。

◆動画のない発表

発表データはUSBフラッシュメモリまたはCD-R（CD-RW不可）のメディアにてご持参ください。

- メディアには当日発表されるデータのみ保存してお持ち込みください。発表データ以外はいれないでください。
- CD-Rに発表データをコピーする際には、必ずファイナライズ（セッションのクローズ・使用したCDのセッションを閉じる）作業を行ってください。この作業を行わなかった場合、データを作成したPC以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能となりますのでご注意ください。

◆動画のある発表

原則としてご自身のPC をお持ちください。

- D-sub15ピンコネクタからのモニター出力が必要です。事務局でD-sub15ピン

の接続ケーブルをご用意いたします。お持ち込み頂く PC から D-sub15 ピンへの変換コネクタが必要な場合には、ご自身でお持ちください。

- 動画を使用される方は実際にお持ち込み頂く PC で再生できることを必ず事前にご確認ください。本体の液晶画面に動画が表示されても、PC の外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。お持ち込み頂く PC ではない別の PC で作成された動画は、再生できない場合がありますのでお気をつけください。
- お持ち込み頂く PC の電源ケーブルを必ずご持参ください。
- 音声のご利用はできません。
- スクリーンセーバー、ウィルスチェックならびに省電力設定は予め解除してください。
- 起動時にパスワードの設定をされている場合は、確認させていただきます。
- トラブル時の対応用として発表用データのバックアップを取らせて頂きますのでご了承ください。尚、バックアップのデータに関しましては、学会終了後破棄させていただきます。
- 発表1時間前までには、必ず PC 受付にお越しください。PC の試写・通過確認等させていただきます。PC の試写・通過確認後、ご発表20分前までに発表会場内のオペレーター席にて接続確認をしてください。ご発表後、オペレーターよりご自身の PC をお受け取りください。なお、お持ち込み頂く PC に保存されている貴重なデータの損失を避けるため、必ず事前にデータのバックアップをしてください。

2. 和文抄録について

- ◆抄録を事前にご提出しておられない先生は、学会当日、ご発表前に PC 受付にデータと打ち出した原稿を合わせてご提出ください。学会開催以前にご提出頂ける場合は、下記メールアドレスへ添付ファイルとして送信ください。

(E-mail : tokail49@congre.co.jp)

必要事項は、地方会名・筆頭演者名・ふりがな・所属機関名・住所・電話・FAX・E-mail・共同演者名・ふりがな・所属機関・演題名・345字以内の抄録・2つまでのキーワードです。

- ◆演題抄録の Circulation Journal Supplement への掲載

- 全ての演題抄録は Circulation Journal Supplement に掲載します。
- Circulation Journal Supplement については、抄録の著者による校正は致しませんので予めご了承ください。訂正等がある場合は、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

発表時間・座長一覧表

	A 会場 大会議室 1001 (10F)	B 会場 大会議室 1002 (10F)	C 会場 中会議室 1101 (11F)	D 会場 中会議室 1102 (11F)	E 会場 中会議室 1103 (11F)	F 会場 中会議室 1003 (10F)
8:30						
9:00						
9:30		9:30 ~ 10:20 東海支部社員総会 兼評議員会				9:40 ~ 11:40
10:00						
10:30	開会の辞					
11:00	10:30 ~ 11:50 A-1: 虚血性心疾患 1 No.1 ~ 8 村松 崇 安藤 博彦	10:30 ~ 11:40 B-1: 不整脈 (心室性 1) No.28 ~ 34 鈴木 靖司 漆田 毅	10:30 ~ 12:00 C-1: 大動脈 No.54 ~ 62 齊藤 俊英 柴田 義久	10:30 ~ 11:40 D-1: 心不全 No.81 ~ 87 爲西 颯則 澤村 昭典	10:30 ~ 11:50 E-1: 先天性 No.107 ~ 114 櫻井 一裕 武田 裕	DVD セッション
11:30						
12:00						
12:30	12:10 ~ 13:00 ランチョンセミナー 1 共催 第一三共株	12:10 ~ 13:00 ランチョンセミナー 2 共催 大塚製薬株				
13:00						
13:30	13:10 ~ 14:20 A-2: 虚血性心疾患 2 No.9 ~ 15 内田 恭寛 小栗 光俊	13:10 ~ 14:10 B-2: 不整脈 (デバイス) No.35 ~ 40 成田 裕司 村上 央	13:10 ~ 14:20 C-2: 不整脈 (心室性 2) No.63 ~ 69 藤井英太郎 森島 逸郎	13:10 ~ 14:10 D-2: 心筋炎 No.88 ~ 93 北田 修一 藤本 和朗	13:10 ~ 14:30 E-2: 心内膜炎 No.115 ~ 122 江田 匡仁 渡邊 崇量	
14:00						
14:30	14:20 ~ 15:30 A-3: 虚血性心疾患 3 No.16 ~ 22 服部 浩治 三浦 学	14:10 ~ 15:20 B-3: 不整脈 (上室性) No.41 ~ 47 鈴木 智理 吉田 孝幸	14:20 ~ 15:10 C-3: 末梢血管 No.70 ~ 74 坂野比呂志 鴨井 大典	14:10 ~ 15:10 D-3: 心筋症 No.94 ~ 99 六鹿 雅登 中嶋 寛	14:30 ~ 15:20 E-3: 心臓腫瘍 No.123 ~ 127 金光 真治 岡田 徹	14:10 ~ 16:10
15:00						
15:30	15:30 ~ 16:20 A-4: TAVR・高血圧 No.23 ~ 27 徳田 順之 大久保宗則	15:20 ~ 16:20 B-4: 不整脈 (心房細動) No.48 ~ 53 柳澤 哲 武藤 真広	15:10 ~ 16:10 C-4: 肺動脈 No.75 ~ 80 平敷安希博 寺澤 幸枝	15:10 ~ 16:20 D-4: 心筋症・弁膜症 No.100 ~ 106 前川 厚生 奥村 貴裕	15:20 ~ 16:10 E-4: 心臓 No.128 ~ 132 須田 久雄 山田 晶	DVD セッション
16:00						
16:30						
17:00	16:40 ~ 18:40 サテライト教育講演 共催 日本ゴア株 ニプロ株 エドワーズライフ サイエンス株	16:40 ~ 18:40 サテライト教育講演 (中継)				
17:30						
18:00						
18:30						
19:00						
19:30						

第149回 日本循環器学会東海地方会

ランチョンセミナー1(LS1)

日時 2017年 7月1日(土) 12:10~13:00

会場 A会場 ウィンクあいち (愛知県産業労働センター)
10階 大会議室1001 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38

座
長

室原 豊明 先生

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授

心房細動を捉えなおす

演
者

青沼 和隆 先生

筑波大学医学医療系 循環器内科 教授

本ランチョンセミナーでは整理券の配布はございません

共催



第149回日本循環器学会東海地方会



第一三共株式会社



第149回日本循環器学会東海地方会



ランチオンセミナー 2

日時： 2017年 7 月 1 日(土) 12:10～13:00

場所： B会場 ウィンクあいち 10階 大会議室1002

Something about BUN

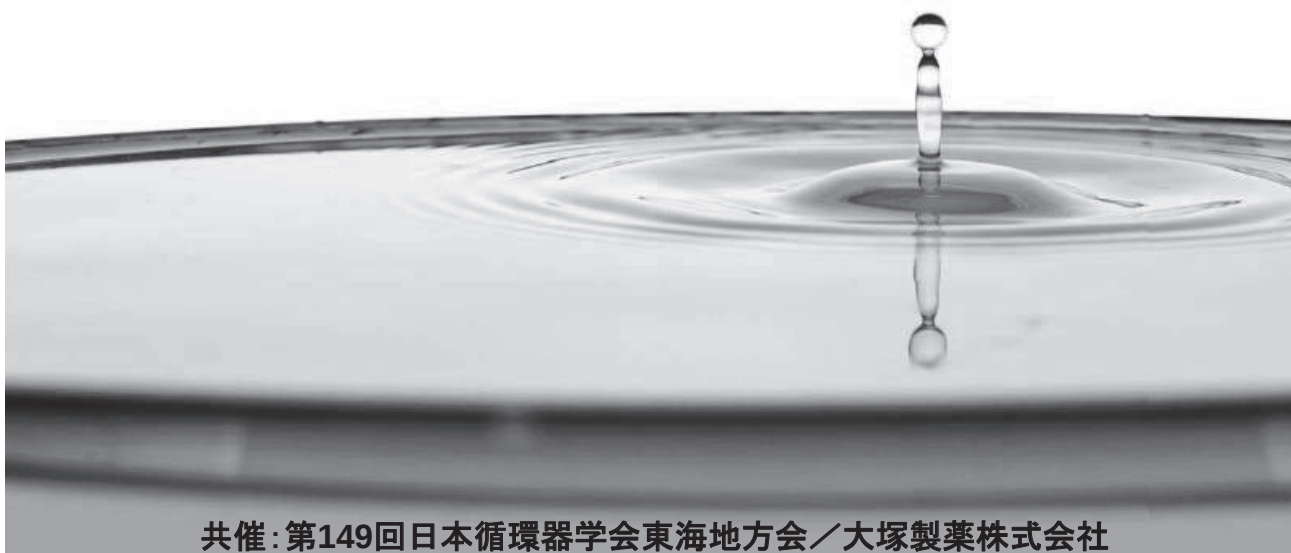
～BUNから見た急性心不全～

座長 尾崎 行男 先生

藤田保健衛生大学 循環器内科 教授

演者 重城 健太郎 先生

東京女子医科大学 循環器内科 助教



共催：第149回日本循環器学会東海地方会／大塚製薬株式会社

第149回日本循環器学会東海地方会 サテライト教育講演

日時 2017年7月1日(土) 16:40 ~ 18:40

会場 A会場 (ウインクあいち 10階 大会議室 1001)

Session 1 最近のB型解離の治療方針

座長：古森 公浩 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 血管外科)

演者：加藤 雅明 先生 (社会医療法人大道会 森之宮病院 心臓血管外科)

共催：日本ゴア株式会社

Session 2 わが国における心臓移植と 補助人工心臓の現状と展望

座長：高木 靖 先生 (藤田保健衛生大学 心臓血管外科)

演者：小野 稔 先生 (東京大学大学院医学系研究科 心臓外科学)

共催：ニプロ株式会社

Session 3 TAVRの現状と展望

座長：碓氷 章彦 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 心臓外科)

演者：澤 芳樹 先生 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学)

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社



第149回日本循環器学会東海地方会

プログラム

お断り：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

A 会場〔虚血性心疾患 1〕 No.1 ～ 8

10:30 ～ 11:50

座長：藤田保健衛生大学 循環器内科 村松 崇

愛知医科大学 循環器内科 安藤博彦

1. 原発性冠動脈解離を cutting balloon で治療した一例

名張市立病院

○ 加藤成貴 佐藤雄一 片岡一明 伊藤宏雄

2. 特発性冠動脈解離に対し PCI を施行した 1 例

市立四日市病院循環器内科

○ 牧野裕一郎 黒部将成 鈴木 航 山口 遼
水谷弘司 藤本匡伸 水谷吉晶 三原裕嗣
一宮 仁 内田恭寛 渡邊純二 金城昌明
一宮 恵

3. 一入院中に、多枝に特発性冠動脈解離（SCAD）の再発を繰り返した一例

藤田保健衛生大学 医学部 循環器内科

○ 西村豪人 本池雄二 森本理一郎 鷹津英磨
野村悠希 宮城芽以子 奥山龍之介 石川正人
河合秀樹 渡邊英一 尾崎行男

4. 中年男性に生じた特発性冠動脈解離の一例

愛知医科大学病院

○ 佐竹晃徳 安藤博彦 下田昌弘 向井健太郎
天野哲也

5. 分節型中膜融解症（Segmental arterial mediolysis; SAM）を合併した特発性冠動脈解離の一例

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 西川隆介 多田朋弥 高橋孝太郎 八幡光彦
阪田純司 竹内泰代 本岡眞琴 藤田真也
森脇秀明 吉田 裕 坂本裕樹

6. 冠動脈拡張症に合併した冠動脈解離を心臓 CT にてフォローしえた急性心筋梗塞の 1 例

磐田市立総合病院 循環器内科¹⁾

磐田市立総合病院 放射線診断科²⁾

○ 水野侯人¹⁾ 松永正紀¹⁾ 仲野友康¹⁾ 白木克典¹⁾
星野克臣¹⁾ 林 和沙¹⁾ 吉原 修²⁾

7. 非責任血管に致死冠攣縮を生じた急性冠症候群の一例

三重県立総合医療センター 循環器内科

○ 田島 祐 澤井俊樹 廣田敦也 山本重忠
中嶋 寛 牧野克俊

8. 脳出血と急性心筋梗塞を同時期に合併した稀な2例

木沢記念病院 循環器病センター 循環器内科

○ 山浦 誠 小野大樹 山田雄大 鈴木圭太
井戸貴久 高橋茂清 青山琢磨

9. 急性心筋梗塞に対し血栓吸引術のみで再灌流を得た 2 例

トヨタ記念病院¹⁾

トヨタ記念病院 循環器科²⁾

トヨタ記念病院 内科³⁾

○手嶋悠人 ¹⁾	三宅裕史 ¹⁾	山本 大 ¹⁾	池田知世 ¹⁾
舘 将也 ¹⁾	西村明日香 ¹⁾	伊藤唯宏 ¹⁾	林 和孝 ¹⁾
上久保陽介 ¹⁾	宮田紳治朗 ¹⁾	小林光一 ¹⁾	石木良治 ²⁾

10. TVAC IIkt による持続血栓吸引療法が distal protection 後の slow flow の改善に有用であった急性心筋梗塞の 2 例

聖隷三方原病院 循環器内科

○宮島佳祐	岡崎絢子	大野嘉寿人	生駒剛典
谷 信彦	渡辺知幸	川口由高	若林 康

11. 高度石灰化を伴う新規病変に対して行われた Rota-DCB 群と Rota-DES 群の比較検討

松波総合病院 循環器内科

○辰巳智彦	上野勝己	吉田珠美	伊藤竜太
橋本恭成	小島好修	北村倫也	森田則彦

12. 第三世代薬剤溶出性ステント留置後に PSS を発症した一例

愛知医科大学 循環器内科

○小野真菜美	高島浩明	早稻田勝久	栗田章由
安藤博彦	櫻井慎一郎	鈴木昭博	坂 勇輝
沢田博章	鈴木麻友	下田昌弘	天野哲也

13. 4Fr 診断用造影カテーテルを使用した FFR の検討

桑名南医療センター

○芳川史嗣	中島 徹	花田正治	平田和男
相川竜一			

14. 当院で経験した 40 歳未満で発症した若年者急性心筋梗塞 8 症例の検討

一宮市立市民病院 循環器内科

○山田道治	志水清和	平松友理	柴田直紀
水谷 崇	梅本紀夫	杉浦剛志	谷口俊雄
浅井 徹			

15. アデノシン負荷心電図で一過性 ST 低下を示した一例

焼津市立総合病院 核医学科

○安部美輝

A 会場〔虚血性心疾患 3〕 No.16 ～ 22 14:20 ～ 15:30

座長：藤田保健衛生大学 心臓血管外科 服部浩治
愛知厚生連 海南病院 循環器内科 三浦 学

16. フルマラソン直後の心室細動を契機に発見された右冠動脈起始異常の 1 例
名古屋第二赤十字病院 循環器センター 循環器内科
○ 林 拓海 宮澤宏幸 久野晋平 吉田聡哉
伊藤丈浩 田邊すばる 前田眞勇輔 青山 豊
小椋康弘 鈴木博彦 七里 守 吉田幸彦
17. 胸部レントゲン異常で発見された冠動脈肺動脈瘻に合併した多発性巨大冠動脈瘤の一例
愛知県農業共同連合組合江南厚生病院 循環器内科
○ 杉山大介 岩脇友哉 人羅悠介 丹羽 清
奥村 諭 田中美穂 片岡浩樹 高田康信
斉藤二三夫
18. 当院における da Vinci 使用下左内胸動脈剥離術を施行したオフポンプ冠動脈バイパス術の検討
医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院心臓血管外科
○ 児島昭徳 大橋壯樹 飯田浩司 只腰雅夫
小谷典子 河住 亮
19. 下腿切断後透析患者に対して MICS CABG を施行した 1 例
豊橋ハートセンター 心臓血管外科
○ 小川真司 澤田幸史 後藤芳宏 細羽創宇
深谷俊介 大川育秀
20. 急性下壁梗塞後の心室中隔穿孔（VSP）に対して Dowble patch Sandwich Technique を施行した一例
市立四日市病院 心臓血管外科
○ 藤本靖幸 藤井 恵 爲西顕則 岡本 浩
21. 急性心筋梗塞に伴う自由壁破裂に対して保存的治療を行った 1 例
木沢記念病院 循環器病センター 循環器内科
○ 山田雄大 小野大樹 鈴木圭太 山浦 誠
井戸貴久 高橋茂清 青山琢磨
22. 心破裂修復術後に心室中隔穿孔を発症した一例
名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学¹⁾
名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学²⁾
○ 河田 侑¹⁾ 市橋 拓¹⁾ 伊藤 剛¹⁾ 大手信之¹⁾
中井洋佑²⁾ 須田久雄²⁾

A 会場〔TAVR・高血圧〕 No.23 ～ 27 15:30 ～ 16:20

座長：名古屋大学 心臓外科 徳田順之

岐阜ハートセンター 循環器内科 大久保宗則

23. 当院における TAVR 治療の初期成績

大垣市民病院

○ 今岡拓郎	高木健督	森島逸郎	森田康弘
吉田路加	永井博昭	神崎泰範	古井宏一
吉岡直輝	山内良太	米山将太郎	杉山大記
谷村真依			

24. 当院における TAVI の成績と工夫

名古屋徳洲会総合病院 循環器内科¹⁾

名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科²⁾

○ 長谷川新 ¹⁾	田中昭光 ¹⁾	松本諒平 ¹⁾	中村真幸 ¹⁾
吉岡真吾 ¹⁾	下郷卓史 ¹⁾	安藤みゆき ¹⁾	青山英和 ¹⁾
加藤千雄 ¹⁾	亀谷良介 ¹⁾	小谷典子 ²⁾	児島昭徳 ²⁾
大橋壯樹 ²⁾			

25. 左室側に引き込まれ、PVL が残った Evolut R に対し、グースネックスネアを用いて PVL を減らすことが出来た 1 例

名古屋第一赤十字病院 心臓血管外科

○ 澤木完成	柴田義久	清水真也	所 正佳
柳澤淳次	森下佳洋	安田健一郎	神谷春雄
伊藤敏明			

26. Balloon Aortic Valvuloplasty 術前後の 4DCT での弁評価

一宮市立市民病院

○ 杉浦剛志 志水清和

27. 健康診断での軽度高血圧は蛋白尿発症と関連する。－ 5 年間の健診結果から－

国際セントラルクリニック¹⁾

名古屋ビルセントラルクリニック²⁾

○ 前田健吾¹⁾

B 会場〔不整脈（心室性 1）〕 No.28 ～ 34 10:30 ～ 11:40

座長：愛知医科大学 循環器内科 鈴木靖司

浜松医科大学 内科学第三 漆田 毅

28. multiple PVC のアブレーションにより重症心不全が軽快した一例

市立四日市病院 循環器内科¹⁾

市立四日市病院 中央検査室²⁾

○ 山口 遼 ¹⁾	水谷吉晶 ¹⁾	鈴木 航 ¹⁾	黒部将成 ¹⁾
水谷弘司 ¹⁾	藤本匡伸 ¹⁾	一宮 仁 ¹⁾	内田恭寛 ¹⁾
渡邊純二 ¹⁾	金城昌明 ¹⁾	一宮 恵 ¹⁾	岡田憲昭 ²⁾

29. 左室ヒス束近傍起源 PVC に対して経心房中隔アプローチによるカテーテルアブレーションが奏功した 1 例

稲沢市民病院 循環器内科

○ 鈴木智理 小林裕明 石原大三 小林茂樹

30. 左心室ヒス束近傍起源心室性期外収縮の電気生理学的特徴とカテーテルアブレーションの有効性

稲沢市民病院 循環器内科

○ 鈴木智理 小林裕明 石原大三 小林茂樹

31. 心外膜異常電位を広範に認めアブレーションを施行した Brugada 症候群の 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 村瀬陽介	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
尾竹範朗	竹中真規	舟曳純哉	安藤萌名美
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

32. His 束近傍起源の VPC に対してアブレーションを行った先天性 QT 延長症候群の 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 村瀬陽介	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
尾竹範朗	竹中真規	舟曳純哉	安藤萌名美
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

33. 僧帽弁逸脱症既往のある若年男性で発症した致死性心室性不整脈の一症例

安城更生病院 循環器センター

○ 渡邊 峻	度会正人	竹本憲二	内川智浩
子安正純	植村祐介	石川真司	今井 遼
尾崎祐太	寺岡 翼		

34. 超高齢者の来院時心肺停止患者の現状

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

○ 白井祐輔	宮島佳祐	岡崎絢子	大野嘉寿人
生駒剛典	谷 信彦	渡辺知幸	川口由高
若林 康			

35. 当院でのデバイス感染症に対するリード抜去の検討

岡崎市民病院 循環器内科¹⁾岡崎市民病院 心臓血管外科²⁾名古屋大学医学部 心臓外科³⁾

○ 田中寿和 ¹⁾	湯浅 毅 ²⁾	鈴木徳幸 ¹⁾	平井稔久 ¹⁾
三木 研 ¹⁾	丹羽 学 ¹⁾	早野真司 ¹⁾	工藤信隆 ¹⁾
大塚 智 ¹⁾	宮崎達也 ¹⁾	長谷川雅彦 ²⁾	水谷真一 ²⁾
薦田さつき ²⁾	堀内和隆 ²⁾	中田俊介 ²⁾	成田裕司 ³⁾

36. Two incision method を選択して S-ICD を植え込んだ小児 LQT3 の 1 例

大垣市民病院 循環器内科¹⁾大垣市民病院 小児循環器科²⁾

○ 山内良太 ¹⁾	米山将太郎 ¹⁾	杉山大記 ¹⁾	吉岡直樹 ¹⁾
古井宏一 ¹⁾	神崎泰範 ¹⁾	永井博昭 ¹⁾	吉田路加 ¹⁾
高木健督 ¹⁾	森田康弘 ¹⁾	森島逸郎 ¹⁾	坪井英之 ¹⁾
倉石建治 ²⁾			

37. 当院における S-ICD の初期経験

名古屋市立大学大学院 医学研究科 心臓・腎高血圧内科¹⁾名古屋市立東部医療センター 循環器内科²⁾

○ 森 賢人 ¹⁾	加藤真理奈 ¹⁾	後藤利彦 ¹⁾	村上善正 ²⁾
大手信之 ¹⁾			

38. たこつぼ型心筋症に伴う Electrical Storm に心室オーバードライブペーシングが有効であった症例

岐阜県立多治見病院

○ 大石英生	山瀬裕一郎	上山 力	池原典之
秋田展克	重田寿正	堀部秀樹	矢島和裕
日比野剛	近藤泰三		

39. 経静脈植込み型除細動器留置後にデバイス感染のため、完全皮下植込み型除細動器植込みを施行した 1 例

順天堂大学 医学部附属 静岡病院¹⁾順天堂大学 医学部附属 浦安病院²⁾順天堂大学 医学部附属 順天堂医院³⁾

○ 園田健人 ¹⁾	坪井秀太 ¹⁾	石井 開 ¹⁾	竹内充裕 ¹⁾
藤原 圭 ¹⁾	高橋徳仁 ¹⁾	海老名秀城 ¹⁾	磯 隆史 ¹⁾
塩澤知之 ¹⁾	小西宏和 ¹⁾	小田切史徳 ²⁾	荻田 学 ¹⁾
関田 学 ³⁾	戸叶隆司 ²⁾	諏訪 哲 ¹⁾	中里祐二 ²⁾

40. 2回のリード断線を来した1症例

浜松医療センター 循環器内科

○ 武藤真広
福嶋 央

吉崎哲史
松本正弥

石橋寛史
澤崎浩平

高山洋平
小林正和

41. 左上肺静脈調律を認めた発作性心房細動の1例

JCHO 中京病院 循環器内科¹⁾

JCHO 中京病院 SMI センター²⁾

○ 加藤寛之 ¹⁾	水野智章 ¹⁾	余語美奈 ¹⁾	鶴見尚樹 ¹⁾
須賀一将 ¹⁾	岡田卓也 ¹⁾	村上 央 ¹⁾	加田賢治 ¹⁾
坪井直哉 ¹⁾	水野貴仁 ²⁾		

42. マーシャル静脈が起源と考えられた心房細動アブレーション後の心房頻拍の一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 安藤萌名美	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
尾竹範朗	竹中真規	村瀬陽介	舟曳純哉
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

43. 心房細動における伸展活性化チャネルとカルモジュリン依存性蛋白キナーゼの役割について

名古屋大学 環境医学研究所 心・血管分野

○ 植田典浩	丹羽良子	本荘晴朗	神谷香一郎
--------	------	------	-------

44. 僧帽弁・大動脈弁置換術及び BAP-Maze 手術後に発生した非通常型心房粗動の1例

愛知医科大学 循環器内科

○ 小島宏貴	鈴木靖司	加藤 勲	伊藤良隆
内藤千裕	天野哲也		

45. 房室結節リエントリ性頻拍の確定診断についての検討

愛知医科大学病院 循環器内科

○ 伊藤良隆	鈴木靖司	内藤千裕	加藤 勲
小島宏貴	渡部篤史	若林宏和	高島浩明
栗田章由	安藤博彦	早稻田勝久	天野哲也

46. エントレインメント現象を確認しえた His 束近傍起源心房頻拍の一例

名古屋大学大学院医学研究科循環器内科学

○ 藤井亜弥	因田恭也	尾竹範朗	竹中真規
舟曳純哉	村瀬陽介	安藤萌名美	柳澤 哲
室原豊明			

47. Marshall tract と左房間の架橋が示唆された Ridge related reentrant tachycardia の1例

名古屋市立東部医療センター 循環器内科

○ 吉田孝幸	関本 暁	溝口達也	野田 翼
橋本朋美	蜂矢健太	猪又雅彦	山下純世
玉井 希	佐伯知昭	村上善正	

B 会場〔不整脈（心房細動）〕 No.48 ～ 53 15:20 ～ 16:20

座長：名古屋大学 循環器科 柳澤 哲

浜松医療センター 循環器内科 武藤真広

48. 当院におけるホットバルーンアブレーション治療の初期成績

名古屋大学大学院医学系研究科 先端循環器治療学¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学²⁾

○ 柳澤 哲¹⁾ 因田恭也²⁾ 坂本裕資²⁾ 猪飼佳弘²⁾
尾竹範朗²⁾ 竹中真規²⁾ 村瀬陽介²⁾ 舟曳純哉²⁾
安藤萌名美²⁾ 藤井亜弥²⁾ 室原豊明²⁾

49. 高周波ホットバルーンアブレーションに際しガイドワイヤーによる肺静脈損傷から肺胞出血を来した一例

三重大学医学部付属病院 循環器内科

○ 藤田 聡 藤井英太郎 香川芳彦 岡本隆二
土肥 薫 山田典一 伊藤正明

50. 心タンポナーデドレナージ後に心膜炎を繰り返した発作性心房細動の1例

JCHO 中京病院 循環器内科¹⁾

JCHO 中京病院 SMI センター²⁾

○ 水野智章¹⁾ 加藤寛之¹⁾ 余語美奈¹⁾ 鶴見尚樹¹⁾
須賀一将¹⁾ 岡田卓也¹⁾ 村上 央¹⁾ 加田賢治¹⁾
坪井直哉¹⁾ 水野貴仁²⁾

51. 心房細動に対する高周波カテーテルアブレーション周術期の血液凝固能への影響

浜松医科大学 第三内科

○ 榊原智晶 漆田 毅 鈴木佑一 松倉 学
山下哲史 秋田敬太郎 佐藤亮太 佐野 誠
坂本篤志 大谷速人 早乙女雅夫 前川裕一郎

52. 心房細動アブレーション後に左房内巨大血栓を認めた一例

名古屋市立東部医療センター

○ 吉田孝幸 佐伯知昭 溝口達也 野田 翼
橋本朋美 蜂矢健太 関本 暁 猪又雅彦
山下純世 玉井 希 村上善正

53. 低心機能を伴う心房細動に対する低用量アミオダロンとアブレーションによるハイブリッド治療

一宮市立市民病院 循環器内科¹⁾

岡田医院²⁾

○ 浅井 徹¹⁾ 平松友里¹⁾ 水谷 崇¹⁾ 柴田直樹¹⁾
梅本紀夫¹⁾ 杉浦剛志¹⁾ 谷口俊雄¹⁾ 山田道治¹⁾
松井義親¹⁾ 志水清和¹⁾ 岡田太郎²⁾

54. 左冠動脈主幹部閉塞を合併した急性大動脈解離に対して緊急 PCI を施行し救命し得た 1 例

中部ろうさい病院¹⁾

名古屋大学医学部附属病院²⁾

○ 鈴木麻友 ¹⁾	松永 峻 ¹⁾	大西知広 ¹⁾	舟久保浩 ¹⁾
片岡 崇 ¹⁾	長尾知行 ¹⁾	真宮久美子 ¹⁾	篠田典宏 ¹⁾
原田 憲 ¹⁾	加藤文一 ¹⁾	酒井慎一 ¹⁾	碓氷章彦 ²⁾
大島英揮 ²⁾			

55. LMT 閉塞を来した急性大動脈解離の 1 救命例

トヨタ記念病院 心臓外科

○ 江田匡仁

56. 上行大動脈置換術後遠隔期に溶血性貧血を発症した 1 例

総合犬山中央病院¹⁾

名古屋大学医学部附属病院心臓血管外科²⁾

○ 石黒宣夫 ¹⁾	坪井宏樹 ¹⁾	熊崎節央 ¹⁾	後藤隆利 ¹⁾
六鹿雅登 ²⁾			

57. 腹部アンギーナを呈する Stanford B 型大動脈解離に対して PETTICOAT 法が有効であった一例

名古屋市立東部医療センター心臓血管外科¹⁾

名古屋市立東部医療センター放射線科²⁾

名古屋市立大学大学院医学研究科放射線医学分野³⁾

○ 齊藤慈円 ¹⁾	小川辰士 ¹⁾	在國寺健太 ¹⁾	武藤昌裕 ²⁾
橋爪卓也 ³⁾	水野明宏 ¹⁾		

58. Bentall 術後仮性瘤内に necrotic debris を認めた一例

豊橋ハートセンター 心臓血管外科

○ 澤田幸史	後藤芳宏	細羽創宇	小川真司
深谷俊介	大川育秀		

59. ステンントグラフト施行時に先端チップが破損し、回収に難渋した症例

大垣市民病院 循環器内科

○ 下條一樹	吉田路加	森島逸郎	森田康弘
高木健督	永井博昭	神崎泰範	古井宏一
吉岡直輝	山内良太	米山将太郎	杉山大記
坪井英之			

60. 冠動脈多枝病変を有する Zone 1 TAA に対する 2-staged operation の成績

市立四日市病院 心臓血管外科

○ 爲西顕則 藤本靖幸 藤井 恵 岡本 浩

61. 下行大動脈狭窄により高血圧性心不全の管理に難渋した一例

藤田保健衛生大学病院 循環器内科

○ 鷹津英磨 吉木 優 森本理一郎 西村豪人
野村悠希 宮城芽以子 永原康臣 河合秀樹
渡邊英一 尾崎行男

62. 胸腹部大動脈瘤に対してハイブリッド治療を施行した 3 例

名古屋大学医学部附属病院

○ 西 俊彦 秋田利明 大島英揮 成田裕司
阿部知伸 藤本和朗 六鹿雅登 徳田順之
寺澤幸枝 伊藤英樹 寺本慎男 増子雄二
内田 亘 日尾野誠 宗像寿祥 大河秀行
大野 司 碓氷章彦

C 会場〔不整脈（心室性 2）〕 No.63 ～ 69 13:10 ～ 14:20

座長：三重大学大学院 医学系研究科 循環器・腎臓内科学 藤井英太郎
大垣市民病院 循環器内科 森島逸郎

63. 房室間溝・後室間溝交差部を起源とする心室頻拍に対して心外膜アブレーションが有効であった一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 先端循環器学¹⁾
中日病院²⁾

○ 竹中真規 ¹⁾	因田恭也 ¹⁾	猪飼佳弘 ¹⁾	坂本祐資 ¹⁾
村瀬陽介 ¹⁾	尾竹範朗 ¹⁾	舟曳純哉 ¹⁾	上久保陽介 ¹⁾
神崎泰範 ¹⁾	藤井亜弥 ¹⁾	柳澤 哲 ¹⁾	室原豊明 ¹⁾

64. 心筋梗塞後の難治性心室頻拍に対して心外膜アプローチによるアブレーションが有効であった一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○ 尾竹範朗	因田恭也	竹中真規	舟曳純哉
村瀬陽介	安藤萌名美	上久保陽介	神崎泰範
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

65. 心室頻拍に対して entrance から exit の回路を同定しアブレーションを行った心サルコイドーシスの一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 舟曳純哉	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
安藤萌名美	竹中真規	村瀬陽介	尾竹範朗
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

66. 心室瘤を伴う心サルコイドーシスに合併した心室頻拍に対してカテーテルアブレーションを施行した一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 猪飼佳弘	因田恭也	坂本裕資	尾竹範朗
竹中真規	村瀬陽介	舟曳純哉	安藤萌名美
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

67. 拡張型心筋症に合併した心室頻拍に対して心外膜アブレーション治療を施行した一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 坂本裕資	因田恭也	猪飼佳弘	尾竹範朗
竹中真規	村瀬陽介	舟曳純哉	安藤萌名美
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

68. VT として加療されていた PSVT の一例

浜松医療センター循環器内科

○ 澤崎浩平	吉崎哲史	石橋寛史	高山洋平
福島 央	松本正弥	小林正和	武藤真広

69. 心房細動を合併した WPW 症候群による偽性心室頻拍に対してアブレーションを行ったエプスタイン奇形の一例

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 八幡光彦	萩田淳一郎	高橋孝太郎	木村 慶
西川隆介	多田朋弥	阪田純司	竹内泰代
藤田真也	本岡真琴	森脇秀明	吉田 裕
坂本裕樹			

70. 透析患者における distal bypass 症例の検討

松波総合病院 心臓血管外科

○ 中村康人 熊田佳孝 水野裕介 増田暁生

71. 左下肢閉塞性動脈硬化症の急性増悪に対してハイブリッド治療を施行し救肢を得た 1 例

岐阜県立多治見病院 循環器内科¹⁾

岐阜県立多治見病院 血管外科²⁾

○ 堀部秀樹¹⁾ 井原 努²⁾ 大石英生¹⁾ 山瀬裕一郎¹⁾
上山 力¹⁾ 池原典之¹⁾ 秋田展克¹⁾ 重田寿正¹⁾
矢島和裕¹⁾ 日比野剛¹⁾ 近藤泰三¹⁾

72. 僧帽弁位感染性心内膜炎から膝窩動脈塞栓症、膝窩動脈瘤をきたした一例

名古屋市立大学 医学部大学院 医学研究科 心臓・腎高血圧内科学¹⁾

名古屋市立大学 医学部大学院 医学研究科 心臓血管外科学²⁾

菰野厚生病院 循環器内科³⁾

名古屋大学 大学院 医学系研究科 血管外科学⁴⁾

○ 加藤真理奈¹⁾ 若見和明¹⁾ 市橋 拓¹⁾ 藤田浩志¹⁾
大手信之¹⁾ 中井洋佑²⁾ 神谷信次²⁾ 須田久雄²⁾
田中 覚³⁾ 児玉章朗⁴⁾

73. 石灰化閉塞病変の EVT 術前評価でストレッチビュー CT が有用であった 1 例

刈谷豊田総合病院 循環器科

○ 梶口雅弘 岡本聡紀 平松孝嗣 後藤美佳
沼田幸英 新保雄作 浅野喜澄 斉藤隆之
原田光徳 杢野晋司 山中雄二

74. リバーロキサバン内服中に生じた後腹膜出血の一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 水野陽介 三竹啓嗣 小野寺知哉 縄田隆三
村田耕一郎 竹内亮輔 杉山博文 渡邊祐三
影山茂貴 細谷奈津子 児玉圭太 中嶋敦生

C 会場〔肺動脈〕 No.75 ～ 80 15:10 ～ 16:10

座長：国立長寿医療研究センター 循環器内科 平敷安希博
名古屋大学 心臓外科 寺澤幸枝

75. 門脈肺高血圧症との鑑別が困難であった、ASD 合併肺高血圧症の 1 例

鈴鹿中央総合病院 循環器内科¹⁾

三重大学医学部 循環器・腎臓内科²⁾

○ 大西史峻 ¹⁾	北村哲也 ¹⁾	山本彩人 ¹⁾	渡邊清孝 ¹⁾
小西克尚 ¹⁾	太田覚史 ¹⁾	荻原義人 ²⁾	伊藤正明 ²⁾
森 拓也 ¹⁾			

76. PVOD を合併した SSc に伴う PAH の一例

聖隷三方原病院

○ 川口由高	岡崎絢子	大野嘉寿人	生駒剛典
谷 信彦	宮島佳祐	渡辺知幸	若林 康

77. 心房細動の患者で、右房内に血栓が生じ肺血栓塞栓症を来した一例

名古屋掖済会病院 循環器内科

○ 石原敏和	加藤俊昭	西山軼群	風間信吾
岩田悦男	下條将史	岩川直樹	青山盛彦
谷村大輔	佐野宏明	淡路喜史	

78. 潰瘍性大腸炎に合併した下肢深部静脈血栓症の一例

小牧市民病院 循環器内科

○ 新井健史	川口克廣	小川恭弘	今井 元
許 聖服	林 元春	田代 詳	岡島 嵩
荒尾嘉人	榊原慶祐	安達 健	本村名里子

79. 深部静脈血栓症に対する DOAC の治療効果についての検討

中津川市民病院 循環器内科

○ 松下悦史	古田竜平	林 和徳
--------	------	------

80. 大動脈サルコイドーシスに合併した肺動脈瘤の 1 手術例

名古屋大学 心臓外科

○ 内田 亘	碓氷章彦	秋田利明	大島英揮
成田裕司	阿部知伸	六鹿雅登	藤本和朗
徳田順之	寺澤幸枝	伊藤英樹	寺本慎男
増子雄二	日尾野誠	宗像寿祥	大河秀行
大野 司	西 俊彦		

81. 心筋ミオシン重鎖をコードする遺伝子に変異を認めた心筋症の一家系とその文献的考察

名古屋ハートセンター

○ 外山淳治	佐藤公洋	竹谷昌直	鈴木頼快
村田 朗	江原真理子	伊藤立也	太田壽城
大川育秀			

82. 睡眠時無呼吸症候群から診断された拡張型心筋症の1例

鈴鹿中央総合病院

○ 岡戸 亮	渡辺清孝	原田慎一	山本彩人
大西史峻	小西克尚	太田覚史	北村哲也
森 拓也			

83. 当院における慢性心不全に対する和温療法についての検討

名古屋掖済会病院 循環器内科

○ 風間信吾	淡路喜史	加藤俊昭	谷村大輔
青山盛彦	岡本均弥	岩田悦男	江口 歩
石原敏和	西山軼群		

84. 当院における小児用体外式補助人工心臓（EXCOR）の初めての使用経験

静岡県立こども病院 心臓血管外科¹⁾

静岡県立こども病院 循環器科²⁾

○ 福場遼平 ¹⁾	村田眞哉 ¹⁾	伊藤弘毅 ¹⁾	今井健太 ¹⁾
菅野勝義 ¹⁾	石道基典 ¹⁾	坂本喜三郎 ¹⁾	土井悠司 ²⁾
芳本 潤 ²⁾	田中靖彦 ²⁾		

85. ECMO 使用中に血栓を認めた、抗リン脂質抗体症候群が疑われた心不全の一例

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院

○ 白井義憲	大橋大器	井村仁美	鈴木淳也
鈴木伯征	豊 陽祐	藤田雅也	林 大介
窪田龍二	金子鎮二	篠田政典	

86. 当院における虚血・非虚血症例での PCPS 導入による生存率の比較検討

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 水谷 崇	志水清和	平松友理	柴田直紀
梅本紀夫	杉浦剛志	谷口俊雄	浅井 徹
山田道治			

87. 急性心筋梗塞後心不全に対して挿管管理下にトルバプタンを使用した1例

愛知県厚生連豊田厚生病院

○ 伊藤亮太	窪田龍二	井村仁美	鈴木伯征
鈴木淳也	暁 陽祐	藤田雅也	林 大介
大橋大器	金子鎮二	篠田政典	

D 会場〔心筋炎〕 No.88 ～ 93 13:10 ～ 14:10

座長：名古屋市立大学 心臓腎高血圧内科学 北田修一
名古屋大学 心臓外科 藤本和朗

88. 劇症型心筋炎発症後に慢性心筋炎へと移行したため¹⁸F-FDG PET/CTにてFDGの異常集積を認めた一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学

○ 森本竜太	奥村貴裕	横井 剛	羽賀智明
杉浦由規	平岩宏章	近藤 徹	渡邊直樹
加納直明	深谷兼次	澤村昭典	室原豊明

89. 小児劇症型心筋炎治療の現状

あいち小児保健医療総合センター 循環器科¹⁾

あいち小児保健医療総合センター 新生児科²⁾

あいち小児保健医療総合センター 心臓血管外科³⁾

○ 安田和志 ¹⁾	大島康德 ¹⁾	鬼頭真知子 ¹⁾	森 啓充 ¹⁾
江竜喜彦 ¹⁾	河井 悟 ¹⁾	森鼻栄治 ²⁾	岡田典隆 ³⁾
杉浦純也 ³⁾	村山弘臣 ³⁾		

90. 集学的治療により体外設置型 LVAD を回避した劇症型心筋炎の一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 心臓血管外科²⁾

半田市民病院 循環器内科³⁾

○ 近藤 徹 ¹⁾	奥村貴裕 ¹⁾	横井 剛 ¹⁾	羽賀智明 ¹⁾
平岩宏章 ¹⁾	渡邊直樹 ¹⁾	杉浦由規 ¹⁾	加納直明 ¹⁾
深谷兼次 ¹⁾	澤村昭典 ¹⁾	森本竜太 ¹⁾	六鹿雅登 ²⁾
藤本和朗 ²⁾	榊原雅樹 ³⁾	碓氷章彦 ²⁾	室原豊明 ¹⁾

91. 劇症型ウイルス性心筋炎に補助人工心臓を使用した1例

浜松医科大学附属病院 卒後教育センター¹⁾

浜松医科大学 第三内科²⁾

○ 海野響子 ¹⁾	大谷速人 ²⁾	鈴木祐一 ²⁾	生駒剛典 ²⁾
秋田敬太郎 ²⁾	松倉 学 ²⁾	山下哲史 ²⁾	榊原智晶 ²⁾
佐藤照盛 ²⁾	佐藤亮太 ²⁾	井口恵介 ²⁾	佐野 誠 ²⁾
坂本篤志 ²⁾	早乙女雅夫 ²⁾	漆田 毅 ²⁾	前川雄一郎 ²⁾

92. 劇症型心筋炎の1例

安城更生病院 循環器センター

○ 尾崎祐太	寺岡 翼	渡辺 峻	今井 遼
下條将史	石川真司	植村祐介	子安正純
内川智浩	竹本憲二	度会正人	

93. 寄生虫感染が原因と考えられる好酸球性心筋炎の1例

名古屋第二赤十字病院 循環器内科

○ 廣瀬未来	久野晋平	吉田聡哉	宮澤宏幸
伊藤丈浩	田邊すばる	前田眞勇輔	青山 豊
小椋康弘	鈴木博彦	七里 守	吉田幸彦

D 会場〔心筋症〕 No.94 ～ 99 14:10 ～ 15:10

座長：名古屋大学 重症心不全治療センター 六鹿雅登
三重県立総合医療センター 循環器内科 中嶋 寛

94. 原因不明の失神に対して IIR 植え込み後に TdP が検出され、アミロイドーシスの診断に至った 1 例

浜松医科大学附属病院 第三内科¹⁾

浜松赤十字病院²⁾

○ 松倉 学 ¹⁾	漆田 毅 ¹⁾	鈴木佑一 ¹⁾	山下哲史 ¹⁾
榊原智晶 ¹⁾	佐藤亮太 ¹⁾	佐野 誠 ¹⁾	大谷速人 ¹⁾
早乙女雅夫 ¹⁾	俵原 敬 ²⁾	前川裕一郎 ¹⁾	

95. 急速に進行する僧帽弁狭窄症を来した TTR アミロイドーシスの一例

静岡県立総合病院

○ 高橋孝太郎	本岡眞琴	西川隆介	多田朋弥
阪田純司	竹内泰代	藤田真也	森脇秀明
吉田 裕	坂本裕樹		

96. 99mTc-PYP シンチグラフィーで診断し得た心アミロイドーシスの一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 中嶋敦生	縄田隆三	小野寺知哉	村田耕一郎
竹内亮輔	杉山博文	渡邊祐三	影山茂貴
細谷奈津子	児玉圭太	三竹啓嗣	

97. 腎サルコイドーシスによる腎不全を合併した心サルコイドーシスの一例

磐田市立総合病院 循環器内科

○ 松永正紀	林 和沙	水野侯人	星野克臣
白木克典	仲野友康		

98. 転移性甲状腺癌に対するレンバチニブによる薬剤性心筋症の一例

浜松医科大学 卒後教育センター¹⁾

浜松医科大学 第三内科²⁾

浜松医科大学 救急部³⁾

○ 中村和也 ¹⁾	佐野 誠 ²⁾	鈴木佑一 ²⁾	松倉 学 ²⁾
山下哲史 ²⁾	榊原智晶 ²⁾	佐藤亮太 ²⁾	坂本篤志 ²⁾
大谷速人 ²⁾	齋藤岳児 ³⁾	早乙女雅夫 ²⁾	漆田 毅 ²⁾
前川裕一郎 ²⁾			

99. ASV が著効し、臨床症状の安定を得ているアドリアマイシン心筋症の一例

鈴鹿中央総合病院 循環器科

○ 小西克尚	原田慎一	大西史峻	山本彩人
渡辺清孝	太田覚史	北村哲也	森 拓也

D 会場〔心筋症・弁膜症〕 No.100 ～ 106 15:10 ～ 16:20

座長：名古屋第一赤十字病院 心臓外科 前川厚生
名古屋大学 重症心不全治療センター 奥村貴裕

100. たこつぼ型心筋症と急性心筋梗塞の鑑別に苦慮した 2 例

鈴鹿中央総合病院 循環器内科

○ 山本彩人	大西史峻	渡邊清孝	小西克尚
太田覚史	北村哲也	森 拓也	

101. 急性冠症候群の鑑別疾患として重要と考えられた late onset hypertrophic cardiomyopathy の 1 例

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 伊藤一貴	高橋孝太郎	西川隆介	八幡光彦
多田朋弥	阪田純司	竹内泰代	本岡眞琴
森脇秀明	吉田 裕	坂本裕樹	

102. 経胸壁心エコーで大動脈弁口面積を過小評価した心尖部肥大型心筋症から左室中部閉塞性への移行途上症例

JA 静岡厚生連 静岡厚生病院 内科¹⁾

ゆずの木町内科循環器科²⁾

○ 豊嶋敏弘 ¹⁾	渡辺 耐 ¹⁾	小長井英生 ²⁾
----------------------	--------------------	---------------------

103. SAM による LOS で治療に難渋した CCMA (caseous calcification of mitral annulus) 合併重症 AS-HCM に対する AVR

静岡市立静岡病院 ハートセンター 心臓血管外科¹⁾

日本医科大学 循環器学²⁾

静岡市立静岡病院 ハートセンター 循環器内科³⁾

○ 川口信司 ¹⁾	表 俊哉 ²⁾	三浦友二郎 ¹⁾	縄田隆三 ³⁾
小野寺知哉 ³⁾	山崎文郎 ¹⁾		

104. 僧帽弁前尖に直接付着する乳頭筋付着異常を合併した閉塞性肥大型心筋症 (HOCM) の一手術例

名古屋大学 心臓外科

○ 大野 司	碓氷章彦	秋田利明	大島英揮
成田裕司	阿部知伸	六鹿雅登	藤本和朗
徳田順之	寺澤幸枝	伊藤英樹	寺本慎男
増子雄二	内田 亘	日尾野誠	宗像寿祥
大河秀行	西 俊彦		

105. 2 尖大動脈弁を伴う巨大 Valsalva 洞瘤に対する自己弁温存大動脈基部置換術 (Remodeling)

静岡市立静岡病院 ハートセンター 心臓血管外科

○ 三浦友二郎	川口信司	川口保彦	村田由祐
宮野雄太	寺井恭彦	後藤新之助	中井真尚
三岡 博	山崎文郎		

106. Ebstein 奇形に伴う三尖弁逆流に対する弁形成術後早期に右冠動脈狭窄を来した一例

一宮西病院 循環器内科

○ 木下翔平

E 会場〔先天性〕 No.107 ～ 114 10:30 ～ 11:50

座長：中京病院 心臓外科 櫻井 一

名古屋市立大学病院 心臓・腎高血圧内科 武田 裕

107. 小児 cardiac Behcet disease LV-Ao. discontinuity に対する流出路再建

あいち小児保健医療総合センター 心臓血管外科

○ 岡田典隆 村山弘臣 杉浦純也

108. ファロー四徴症根治術遠隔期に感染性心内膜炎を生じ三弁置換および一弁形成術を施行した1例

中京病院 心臓血管外科

○ 野田美香 櫻井 一 野中利通 櫻井寛久
小坂井基司 大沢拓哉

109. 重度三尖弁閉鎖不全を伴う心房逆位、修正大血管転位症に対して三尖弁置換術を施行した一例

岐阜県総合医療センター 成人先天性心疾患診療科¹⁾

岐阜県総合医療センター 小児心臓外科²⁾

岐阜県総合医療センター 小児循環器内科³⁾

○ 奥木聡志¹⁾ 岩田祐輔¹⁾ 面家健太郎¹⁾ 吉眞 孝¹⁾
中山祐樹²⁾ 竹内敬昌²⁾ 岩井郁子³⁾ 寺澤厚志³⁾
山本哲也³⁾ 後藤浩子³⁾ 桑原直樹³⁾ 桑原尚志³⁾

110. Fallot 四徴症術後 50 年に右心不全により再手術を要した1例

三重大学大学院 医学系研究科 胸部心臓血管外科

○ 鳥羽修平 小沼武司 夫津木綾乃 別所早紀
山本直樹 真栄城亮 伊藤久人 金光真治
島本 亮 高尾仁二 新保秀人

111. 左肺動脈閉塞を合併したファロー四徴症術後の PR に対する、三弁付き ePTFE 導管を用いた右室流出路再建術

聖隷浜松病院 心臓血管外科¹⁾

聖隷浜松病院 小児循環器科²⁾

○ 櫻井陽介¹⁾ 小出昌秋¹⁾ 國井佳文¹⁾ 前田拓也¹⁾
瀬戸悠太郎¹⁾ 高柳佑士¹⁾ 長谷川悠人¹⁾ 森 善樹²⁾
中畠八隅²⁾ 金子幸栄²⁾ 井上奈緒²⁾ 村上知隆²⁾

112. 並列心耳を伴う ASD の1例

岐阜県立多治見病院 心臓外科¹⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 心臓外科学²⁾

○ 藤田 山¹⁾ 八神 啓¹⁾ 六鹿雅登²⁾

113. 当院における成人期右室流出路再建術に関する検討

JCHO 中京病院 心臓血管外科

○ 大沢拓哉 櫻井 一 野中利通 櫻井寛久
小坂井基史 野田美香

114. 心不全発症を契機に診断された重複僧帽弁口による重症僧帽弁閉鎖不全症と大動脈二尖弁を合併した一例

静岡県立総合病院

○ 渡辺祐記 竹内泰代 高橋孝太郎 西川隆介
八幡光彦 多田朋弥 阪田純司 本岡眞琴
藤田真也 森脇秀明 坂本裕樹

E 会場〔心内膜炎〕 No.115 ～ 122 13:10 ～ 14:30

座長：トヨタ記念病院 心臓外科 江田匡仁

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 渡邊崇量

115. 診断・治療に苦慮した高度大動脈弁閉鎖不全症の一例

三重大学医学部附属病院 循環器内科¹⁾

三重大学医学部附属病院 心臓血管外科²⁾

○ 福岡秀介 ¹⁾	大森 拓 ¹⁾	石山将希 ¹⁾	杉浦英美喜 ¹⁾
熊谷直人 ¹⁾	藤本直紀 ¹⁾	金光真治 ²⁾	土肥 薫 ¹⁾
藤井英太郎 ¹⁾	山田典一 ¹⁾	新保秀人 ²⁾	伊藤正明 ¹⁾

116. 脳合併症を繰り返す大動脈弁位感染性心内膜炎の1例

藤田保健衛生大学 医学部 心臓血管外科

○ 林 亮佑	小林明裕	柳澤 力	天野健太郎
櫻井祐補	樋口義郎	栃井将人	石田理子
石川 寛	佐藤俊充	小林昌義	服部浩治
高味良行	高木 靖		

117. クリオグロブリン血症を合併した感染性心内膜炎の1 治験例

一宮西病院 心臓血管外科

○ 近藤弘史	山口聖次郎	金子 完	星野 竜
--------	-------	------	------

118. 診断、手術時期に難渋した感染性心内膜炎の1例

岡崎市民病院 心臓血管外科

○ 中田俊介	湯浅 毅	堀内和隆	水谷真一
薦田さつき			

119. 大動脈弁・三尖弁・心房中隔に及ぶ広範囲に膿瘍形成した感染性心内膜炎に対し、外科治療を行い救命した一例

名古屋第一赤十字病院 心臓血管外科

○ 折居 衛	伊藤敏明	前川厚生	澤木完成
柳澤淳次	所 正佳	尾関貴啓	雑賀俊行

120. 急性心筋梗塞を合併した感染性心内膜炎の一例

名古屋掖済会病院 循環器内科

○ 佐々木郁磨	加藤俊昭	西山軼群	石原敏和
風間信吾	岩田悦男	下條将史	岩川直樹
青山盛彦	谷村大輔	佐野宏明	淡路喜史

121. 腸間膜動脈瘤破裂を合併した感染性心内膜炎の1例

岐阜県立多治見病院 循環器内科¹⁾

岐阜県立多治見病院 心臓外科²⁾

岐阜県立多治見病院 外科・消化器外科³⁾

岐阜県立多治見病院 病理診断科⁴⁾

○ 山瀬裕一郎 ¹⁾	大石英生 ¹⁾	上山 力 ¹⁾	秋田展克 ¹⁾
重田寿正 ¹⁾	池原典之 ¹⁾	堀部秀樹 ¹⁾	矢島和裕 ¹⁾
日比野剛 ¹⁾	近藤泰三 ¹⁾	藤田 山 ²⁾	八神 啓 ²⁾
根木隆浩 ³⁾	山中雅也 ³⁾	奥村徳夫 ³⁾	渡邊和子 ⁴⁾

122. 血液透析患者の肺動脈人工弁に感染性心内膜炎を認めた一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 児玉圭太	中嶋敦生	三竹啓嗣	細谷奈津子
影山茂貴	渡邊祐三	杉山博文	竹内亮輔
村田耕一郎	縄田隆三	小野寺知哉	

E 会場〔心臓腫瘍〕 No.123 ～ 127 14:30 ～ 15:20

座長：三重大学 心臓血管外科 金光真治
名古屋大学 放射線科 岡田 徹

123. 全身浮腫で救急搬送され、右心房内に腫瘤を認めた 1 例

市立島田市民病院

○ 柿沼翔太	蔦野陽一	玉嶋林太郎	石川恵理
渡邊利光	露木義章	石田仁志	金森範夫
川人充知	松岡良太	谷尾仁志	服部隆一
青山 武			

124. 心臓原発悪性リンパ腫の 1 例

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 心臓外科

○ 小西康信	寺田貴史	荒木善盛	川口 鎮
--------	------	------	------

125. 剖検で確定診断がついた左房内腫瘤の一例

小牧市民病院 循環器内科

○ 本村名里子	小川恭弘	今井 元	許 聖服
林 元春	田代 詳	岡島 嵩	榊原慶祐
安達 健	新井健史	川口克廣	

126. 外傷後偶然発見された心臓内腫瘤の 1 例

市立島田市民病院 循環器内科

○ 石川恵理	玉嶋林太郎	渡邊利光	露木義章
蔦野陽一	石田仁志	金森範夫	川人充知
松岡良太	谷尾仁志	服部隆一	青山 武

127. 心タンポナーデの原因として冠静脈穿孔を同定しえた 1 剖検例

松阪中央総合病院 循環器内科

○ 野村綾香	高崎亮宏	塩地弘和	杉浦伸也
幸治隆文	松岡宏治	谷川高士	

128. Sjögren 症候群による漿膜炎との診断に至った一例

地方独立行政法人 桑名市総合医療センター 桑名東医療センター

○ 村上弘明 大村 崇 満濃春花 佐藤 徹
千賀通晴 羽場一直 谷口正弥 水谷英夫
大久保節也 中野 赳 市川毅彦

129. 出血を伴う不均一な心膜肥厚による非特異的画像所見を呈した収縮性心膜炎

岐阜大学大学院 医学系研究科 再生医科学 循環器病態学¹⁾

岐阜大学医学部 高度先進外科 心臓血管外科²⁾

岐阜大学医学部附属病院 病理部³⁾

○ 中島 孝¹⁾ 小椋弘樹²⁾ 東 賢志²⁾ 早川由香¹⁾
川口智則¹⁾ 名和隆英¹⁾ 渡邊崇量¹⁾ 高杉信寛¹⁾
久保田知希¹⁾ 岩佐将充¹⁾ 石田成吏洋²⁾ 山田好久¹⁾
金森寛充¹⁾ 牛越博昭¹⁾ 島袋勝也¹⁾ 川崎雅規¹⁾
西垣和彦¹⁾ 宮崎龍彦³⁾ 土井 潔²⁾ 湊口信也²⁾

130. 心膜切除術後のステロイド投与が奏効した開心術後収縮性心膜炎の一例

聖隷浜松病院 心臓血管外科

○ 前田拓也 小出昌秋 国井佳文 岡本卓也
高柳佑士 瀬戸悠太郎

131. 化膿性心外膜炎に対して心腔内ドレナージにウロキナーゼを使用した一例

国立病院機構 名古屋医療センター

○ 小山雄一郎 山下健太郎 宮前貴一 泉本真孝
久慈 怜 浅野嘉隆 山口 仁 早川智子
山本崇之 森本康嗣 森 和孝 山田高彰
富田保志

132. 化膿性心外膜炎の一例

掛川市・袋井病院企業団立 中東遠総合医療センター 循環器内科

○ 大鐘崇志 井上直也 太田竜右 國枝武茂
田中総一郎 磯部龍夫 城向裕美子 紅林伸丈
森川修司

学会協賛企業

今回の地方会開催にあたりまして、下記の企業様には格別なご厚誼をいただき感謝いたします。

広告協賛一覧

株式会社アーダント	アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社
旭化成ファーマ株式会社	アステラス製薬株式会社
MSD株式会社	株式会社大森器械店
小野薬品工業株式会社	興和創薬株式会社
CSLベーリング株式会社	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
泉工医科工業株式会社	セント・ジュード・メディカル株式会社
武田薬品工業株式会社	田辺三菱製薬株式会社
中外製薬株式会社	テルモ株式会社
株式会社東海メディカルプロダクツ	トーアエイヨー株式会社
日本光電工業株式会社 中部支店	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本ライフライン株式会社	バイエル薬品株式会社
バイオトロニックジャパン株式会社	株式会社バイタル
フクダ電子株式会社	ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社
平和物産株式会社	株式会社八神製作所

寄付・助成一覧

アステラス製薬株式会社	公益財団法人 大幸財団
トーアエイヨー株式会社	ファイザー株式会社

企業展示

日本メドトロニック株式会社

(五十音順・平成29年5月26日現在)

第149回日本循環器学会東海地方会

会長 碓氷 章彦

名古屋大学大学院医学系研究科 心臓外科学 教授

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

TEL：052-744-2376 FAX：052-744-2383

運営事務局 株式会社コングレ

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビルディング

TEL：052-950-3369 FAX：052-950-3370

E-mail：tokai149@congre.co.jp